

国語科学習指導案

令和3年10月 第2学年 指導者 関根 ゆかり

1 単元名 先生にインタビューして、分かったことを友達に発表しよう

2 学習指導要領上の位置付け

「知識及び技能」

中学部1段階

ア(ア) 身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。

「思考力・判断力・表現力」

中学部1段階A 聞くこと・話すこと

オ 相手の話に関心を持ち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつこと。

中学部1段階A 書くこと

ア 見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめること。

※生徒の実態に合わせて、一部、小学部段階の内容も扱う。

3 目標

自分の考えを整理しまとめる活動や、まとめた考えを伝える活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<全体>

- ア 身近な教師とのやり取りを通して、言葉には、物事の内容を表す働きがあることに気付く。
(知識及び技能)
- イ 見聞きしたことの中から、伝えたい事柄を選び、発表の内容を書いてまとめる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ウ 相手の話に関心を持ち、分かったことを整理して、自分なりの方法で伝えようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

<A>

- ア 身近な教師とのインタビューを通して、言葉には、物事を表す働きがあることに気付き、伝える方法を身に付ける。
(知識及び技能)
- イ インタビュー動画やイラストを手掛かりに見聞きしたことを想起し、伝えたいことを決めてワークシートにまとめる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ウ インタビューをした相手の話に関心を持ち、分かったことを相手に伝わりやすい方法で伝えようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

- ア 身近な教師とのインタビューを通して、言葉には、物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付き、相手に伝わりやすい方法で話す。
(知識及び技能)
- イ インタビュー動画を手掛かりに、伝えたい事柄を決め、発表の内容をまとめる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ウ インタビューを通して分かったことや考えたことを、友達に伝えようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

4 指導計画 ※別紙参照

5 本時の展開 (4/7)

(1) ねらい

全体

インタビュー動画を見て思い出し、伝えたいことの写真や言葉を選ぶ活動を通して、分かったことを整理し、伝えたいことをまとめることができる。

個別

A インタビュー動画を見て思い出し、伝えたい内容に合った言葉を決めてワークシートにまとめることができる。

B インタビュー動画の中から、質問や相手の返答を聞き取る活動を通して、分かったことを整理したり、伝えたいことをまとめたりして、ワークシートに書くことができる。

(2) 展開

学習活動 ・予想される生徒の反応	時間	○指導上の留意点 ◎研究上の手立て 評価項目<方法(観点)>
<p>1 本時の活動内容を知り、めあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> インタビューをした時の動画を見て前時の活動を思い出す。 1学期の学習時の写真を見て、話したいことを決めたり発表用の文を書いたりした時のことを思い出す。 インタビューで分かったことをまとめる必要があることに気付く。 	10分	<ul style="list-style-type: none"> ○活動の流れをホワイトボードに貼り、本時の見通しをもてるようにする。 ○インタビューをしている様子を動画で示し、前時の学習内容を思い出せるようにする。 ○動画の途中で教師が「何をしているところですか」と問い掛け、「インタビュー」や教師の名前などのキーワードを示すことで、どんな場面かを具体的に思い出せるようにする。 ○1学期の学習時の写真を見て、発表するには話す内容を決めたりワークシートに文を書いたりする必要があることに気付かせ、めあてを設定し、見通しをもてるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[めあて] インタビューをして分かったことや、伝えたいことをまとめよう。</p> </div>
<p>2 課題を追究するために個で考える。</p> <p>ICT 端末で動画を見返したり、写真や言葉を選んだりして、分かったことや伝えたいことをワークシートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT 端末でインタビュー動画を繰り返し再生し、内容を確認する。 ・インタビュー動画を見て、読み取った質問の内容やその答えを手掛かりに、伝えたい内容に合った言葉を選択肢の中から選び、ワークシートに記入する。(A) ・インタビュー動画を見て、質問の内容や相手の返答を記録用のワーク 	20分	<ul style="list-style-type: none"> ◎動画を途中で停止させ、注目する部分を拡大して映像の中から自分でインタビューの質問や相手の返答を見付けて確認できるようにする。(A) ◎ICT端末の画面に、インタビューの内容に関する言葉の候補を表示し、その中から伝えたい内容に合った言葉を選んでワークシートに記入できるようにする。(A) ◎表示する言葉の候補には、それぞれの内容に合ったイラストを付けることで言葉の意味を理解して伝えたい内容に合ったものを選べるようにする。(A) ○手本を見ながら文字を書くことに困難な様子が見られたら、教師が苦手な文字の下書きをし、なぞって書けるようにする。(A) ◎ICT端末を操作して動画を繰り返し再生するよう促し、インタビューの内容を聞き取れるようにする。

<p>シートに記入し、分かったことを整理したり、伝えたいことを考えたりしながら発表用のワークシートに記入する。(B)</p>		<p>◎記録用のワークシートには、質問と答えを対応させて枠を作り、記入することでインタビューの内容全体を振り返ることができるようにする。(B)</p> <p>◎記録用のワークシートから友達に伝えたい項目を選び発表用のワークシートに書き込むことで発表用の文が書けるようにする。(B)</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい内容に合った言葉をICT端末に表示された言葉から選んで、ワークシートに記入している。(A) ・動画を繰り返し再生しながら、分かったことを記録用ワークシートに整理したり、伝えたいことを考えて発表用ワークシートに書いたりしている。(B) <p style="text-align: center;">< 記述・発言・見取り (1、2) ></p> </div>
<p>3 課題を追究するための考えを確認する。</p> <p>ワークシートにまとめた発表原稿をもとに、学級の友達の前で発表したり、友達の発表を聞いたりすることで、まとめ方を確認し、互いの考えを認め合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選んだ言葉に合った手話や身振りで発表する。発表を聞いた友達や教師の反応を見て、伝わったことを実感する。(A) ・発表原稿を読んで発表する。友達が発表する様子を見て、発表の内容や方法の違いに気付く。(B) 	<p>15分</p>	<p>○発表の練習を行い、本時の成果を一人ずつ発表する場面を設ける。</p> <p>○発表の内容や方法の違いに気付けるように、一人の発表が終わるごとに、教師がよかったところを伝える。</p> <p>◎発表の場面では、モニターに接続したICT端末を操作し、発表の内容に合った動画やイラストを映すことで分かりやすく伝えることができるようにする。</p> <p>○気持ちを表す言葉の手話や身振りの手本の動画を用意し、自分で再生したり、まねして動いたりすることができるようにする。動画を見ることに集中して動きを見ることが難しい場合は、教師が手本を見せてからまねして手を動かすよう促すことで、動きを練習できるようにする。(A)</p> <p>◎繰り返し読んだり、録画して自分の話し方を聞いたりする場面を作り、正しい発音で発表できるようにする。(B)</p>
<p>4 本時のまとめと振り返りをする。</p> <p>分かったことを整理したり伝えたいことをまとめたりできたことを自覚する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表原稿を完成したことが分かる。 ・学習予定表を確認して次時の活動内容を知り「楽しみ」「頑張ります」などの発言をする。 	<p>5分</p>	<p>○インタビューして分かったことを整理し、伝えたいことをまとめられたことや、発表の準備ができたことについて、一人ずつ名前を挙げて称賛し、達成感を味わえるようにする。</p>

6 板書計画

※授業の始めで振り返る場面や発表の場面では、写真やイラストをモニターに映して提示する。
※個別の活動中は、数枚の写真を表示、もしくは電源を切る。

モニター (TV)

**せんせいにインタビューして
わかったことをはっぴょうしよう**

きょうのテーマ

インタビューをしてわかったことや
つたえたいことをまとめよう

1 インタビューをまとめる
はっぴょうのじゅんび

2 れんしゅう

3 せんせいのはなし

学習
予定表

ホワイトボード

<p>目標</p>	<p>自分の考えを整理しまとめる活動や、まとめた考えを伝える活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p><全体> ア 身近な教師とのやり取りを通して、言葉には、物事の内容を表す働きがあることに気付く。(知識及び技能) イ 見聞きしたことの中から、伝えたい事柄を選び、発表の内容を書いてまとめる。(思考力、判断力、表現力等) ウ 相手の話に関心を持ち、分かったことを整理して、自分なりの方法で伝えようとする。 (学びに向かう力、人間性等)</p> <p><A> ア 身近な教師とのインタビューを通して、言葉には、物事を表す働きがあることに気付き、伝える方法を身に付ける。 (知識及び技能) イ インタビュー動画やイラストを手掛かりに見聞きしたことを想起し、伝えたいことを決めてワークシートにまとめる。 (思考力、判断力、表現力等) ウ インタビューをした相手の話に関心を持ち、分かったことを相手に伝わりやすい方法で伝えようとする。 (学びに向かう力、人間性等)</p> <p> ア 身近な教師とのインタビューを通して、言葉には、物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付き、相手に伝わりやすい方法で話す。 (知識及び技能) イ インタビュー動画を手掛かりに、伝えたい事柄を決め、発表の内容をまとめる。(思考力、判断力、表現力等) ウ インタビューを通して分かったことや考えたことを、友達に伝えようとする。(学びに向かう力、人間性等)</p>			
<p>評価規準</p>	<p>(1) 分かったことや考えたことを伝えるために、使う言葉を理解し、適切に使うことができる。(知識・技能)</p> <p>(2) 動画から伝える内容を聞き取ったり、選択肢から言葉を選んだりして、伝えたいことをワークシートにまとめることができる。 (思考・判断・表現)</p> <p>(3) 分かったことや考えたことを音声言語や手話、身振りなどで表現して、伝えようとすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>			
<p>過程</p>	<p>時間</p>	<p>○ねらい めあて</p>	<p>・振り返り(意識)</p> <p>評価項目 <方法(観点)></p>	
<p>つかむ</p>	<p>1</p>	<p>○2学期の学習内容についての話を聞き、学習予定表を作成する活動を通して、学習の見通しをもち、単元の課題を設定できるようにする。</p> <p>先生にインタビューして、分かったことを発表しよう。</p> <p>インタビューや発表の学習の見通しをもとう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2学期は、先生たちに話を聞いて友達に伝えるのだな。緊張するな。 どの先生にインタビューに行こうかな。 質問したいことを自分で考えるのか。何がよいかな。 1学期にやったように、ICT端末を操作して文を作ったり、みんなの前で発表したりするのは楽しみな。 	<ul style="list-style-type: none"> 予定表に活動内容を書き込んだり、カードを貼ったりしている。 <p><動作・記述(2・3)></p>
<p>追究する</p>	<p>1</p>	<p>○写真の中からインタビューしたい教師を決め、ワークシートやICT端末を使って質問したいことを考えたり選んだりする活動を通して、質問の原稿を書くことができるようにする。</p> <p>インタビューをするために、先生に聞きたいことを考えよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ICT端末の文字を見ながら、正しく言葉を書くことができた。<A> 質問のヒントを見ながら、質問したいことを考えることができた。 	<p><A></p> <ul style="list-style-type: none"> ICT端末を操作してインタビューで聞きたい内容に合ったイラストや言葉を選んだり、ワークシートにイラストを貼ったり文字を書いたりしている。 <p><動作・記述(1・2)></p> <p></p> <ul style="list-style-type: none"> 質問のヒントを手掛かりに、インタビューで聞きたいことを考えてワークシートに書いている。 <p><動作・記述(1・2)></p>

	1	<p>○質問の原稿を基に、実際にインタビューを行い、その様子を録画できるようにする。</p> <p>質問の原稿を持って、先生にインタビューをしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 質問の答えを用意したイラストから選んでもらえてよかった。 <A> 緊張したけど、大きな声でゆっくり話すのを頑張ったよ。 〇〇先生と話ができ楽しかった。 〇〇先生は～～が好きなのだな。みんなにも教えてあげたいな。 	<p><A></p> <ul style="list-style-type: none"> ICT 端末で音声を流したり、写真やイラストの選択肢を示したりして相手の教師に質問の答えを選んでもらっている。 <p><動作・記述（1・3）></p> <p></p> <ul style="list-style-type: none"> 原稿を読んで質問したり話を聞いてうなずいたりしている。 <p><動作・発言（1・3）></p>
	1 本時	<p>○インタビュー動画を見て思い出し、伝えたいことの写真や言葉を選ぶ活動を通して、分かったことを整理し、伝えたいことをまとめることができるようにする。</p> <p>インタビューをして分かったことや、伝えたいことをまとめよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 動画に映っているイラストを手掛かりにすれば、インタビューの内容をみんなに伝えられるぞ。 <A> ICT 端末の文字を見ながら、伝えたい内容に合った言葉を書くことができた。 <A> インタビュー動画を見ながら、質問やその答えを確認することができた。 ワークシートに伝えたい言葉を書いて、発表の文を書くことができた。 	<p><A></p> <ul style="list-style-type: none"> 伝えたい内容に合った言葉を ICT 端末に表された言葉から選んで、ワークシートに記入している。 <p><動作・記述（2・3）></p> <p></p> <ul style="list-style-type: none"> インタビュー動画を繰り返し再生しながら、分かったことを記録用ワークシートに整理したり、伝えたいことを考えて発表用ワークシートに書いたりしている。 <p><動作・記述（2・3）></p>
	1	<p>○発表の仕方について考え、声に出してワークシートにまとめた文を読んだり、言葉に合わせた手話や身振りを練習したりする活動を通して、発表の準備ができるようにする。</p> <p>発表の仕方について考え、発表の準備をしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大きい声の方が聞きやすいな。 前を向いて話した方がよかったな。 発表の文を読む練習や身振りで表す練習ができてよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT 端末を操作してモニターに写真を映し、ワークシートにまとめた文を読んだり、手話や身振りで表現したりしている。 <p><動作・発言（1・3）></p>
	1	<p>○ICT 端末を操作してモニターに写真やイラストを提示したり、ワークシートにまとめた文を読んだりする活動を通して、分かったことや考えたことを友達の前で発表できるようにする。</p> <p>本校の先生について分かったことを、友達に発表しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> モニターに映した写真をみんなが見てくれてよかった。 まとめた通りに発表したら友達や先生から「分かった、伝わった」と言ってもらえた。 緊張したけどみんなの前で発表できてよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT 端末を操作したり、ワークシートにまとめた文を読んだりして発表している。 <p><動作・発言（1・3）></p>
まとめる	1	<p>○学習予定表と照らし合わせてこれまでの学習の過程を思い出したり、発表の動画を見たりする活動を通して、できたことや学んだことを振り返らせる。</p> <p>単元全体を振り返って、学んだことをまとめよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今回の単元では、質問を考えたり、インタビューをしたり、分かったことをまとめたりしたな。 発表が上手にできて、友達に伝わってよかった。 発表原稿を作って伝えたいことをまとめると、上手に発表できることが分かった。 みんなから「いいね！」がもらえて嬉しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 予定表に「できた」マークを貼ったり、発表の動画を見て、友達に「いいね！」のリアクションを送ったりしている。 <p><動作・発言（3）></p>